

2023（令和5）年度入学者用

# 教職課程 履修カルテ



神奈川大学

## 目 次

◆履修カルテ作成について.....	1
1. 単位修得状況確認表	
1-1. 各学部 共通	
(1) 「教育の基礎的理解に関する科目等」.....	3
(2) 「大学が独自に設定する科目」.....	4
(3) 「教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目」.....	4
(4) 各種条件.....	4
1-2. 理学部 理学科	
(1) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校・高等学校 数学.....	5
(2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校 理科.....	6
(3) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 理科.....	8
1-3. 工学部 応用物理学科	
(1) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校 理科.....	10
(2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 理科.....	11
1-4. 化学生命学部 応用化学科	
(1) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校 理科.....	12
(2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 理科.....	13
1-5. 化学生命学部 生命機能学科	
(1) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校 理科.....	14
(2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 理科.....	15
1-6. 情報学部 計算機科学科	
(1) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校・高等学校 数学.....	16
(2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 情報.....	17
1-7. 情報学部 システム数理学科	
(1) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校・高等学校 数学.....	18

(2) 「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 情報 .....	19
1－8. 全修得単位数確認表 .....	20
2. 自己評価票	
1回目：1年次の学修について .....	22
2回目：2年次の学修について .....	23
3回目：3年次の学修について .....	24
4回目：教育実習について .....	25

## 履修カルテ作成について

「履修カルテ」は、学生が各自で教職課程の履修状況をふりかえり、その進捗状況の把握と課題の確認を行うために、教職課程本登録の年次より作成を開始するものです。

「履修カルテ」は「単位修得状況確認表」と「自己評価票」の2つの部分から成り立っており、以下の4回作成します。

【第1回目】2年次開始時	1年次の学修について
【第2回目】2年次終了時	2年次の学修について
【第3回目】3年次終了時	3年次の学修について
【第4回目】4年次前学期終了時（教育実習終了後）	教育実習について

上記4回、それぞれ、1.「単位修得状況確認表」と、2.「自己評価票」を作成します。なお、作成した「履修カルテ」は、授業内において提出します。提出時期については、別途、掲示等でお知らせします。

### 1. 「単位修得状況確認表」の記入について

上記各回の時期までに修得した、教員免許取得に必要な科目（「教育の基礎的理解に関する科目等」・「大学が独自に設定する科目」・「教科及び教科の指導法に関する科目」・「66条の6に定める科目」）を記入します。このことにより、これから自分が履修すべき科目を確認できます。

### 2. 「自己評価票」の記入について

教職課程での履修について、その時点における自分の知識、能力や資質について自己評価します。このことにより、教職を目指すにあたり、これからの学修において自分に何が必要かを自覚します。（教育実習後には、教育実習を自己評価します。）

#### (1) 自己評価について（選択）

教員になるために必要な力がどの程度身に付いたと自己評価するのにかについて、1年間（あるいは教育実習）をふりかえり、向上した程度を選択します。

#### (2) ふりかえりについて（記述）

1年間（あるいは教育実習）をふりかえり、自ら題名をつけて具体的に記述します。

#### 【題名の例】

- ・自己表現の力と他者との協力
- ・学校教育・教師、子どもについての理解  
（特に「教育の基礎的理解に関する科目等」に関連）
- ・教科に関する知識・指導法  
（特に「教科に関する専門的事項」「教科教育法」に関連）
- ・特に自分に不足している力について

以 上

# 1. 単位修得状況確認表

## 1-1. 各学部 共通

## (1)「教育の基礎的理解に関する科目等」

施行規則に規定される 科目区分	授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位				
			中・数学	高・数学	中・理科	高・理科	情報
教育の基礎的理解に 関する科目	教育原論						
	教職論						
	教育と社会						
	教育心理学						
	特別支援教育論						
	教育課程論						
道徳、総合的な学習 の時間等の指導法及 び生徒指導、教育相 談等に関する科目	道徳教育論						
	総合的な学習の時間の指導論						
	特別活動論						
	教育方法とICT活用						
	生徒・進路指導論						
	教育相談						
教育実践に関する科目	教育実習指導Ⅰ						
	教育実習指導Ⅱ						
	教育実習Ⅰ						
	教育実習Ⅱ						
	教職実践演習(中学・高校)						
単位数小計	2023年度						
	2024年度						
	2025年度						
	2026年度(前)						
	2026年度(後)						
合計							
			中・数学	高・数学	中・理科	高・理科	情報

## (2)「大学が独自に設定する科目」

授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位				
		中・数学	高・数学	中・理科	高・理科	情報
道徳教育論 (※1)						
学校ボランティア演習Ⅰ						
学校ボランティア演習Ⅱ						
教育学演習Ⅰ						
教育学演習Ⅱ						
介護等体験指導 (※2)						
<b>合計</b>						

(※1) 中学校免許では「教育の基礎的理解に関する科目等」に算入される。  
 なお、高等学校免許では「大学が独自に設定する科目」に算入される。

(※2) 高等学校免許の合計単位数には算入できない。

## (3)「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」(66条の6に定める科目)

66条の6に定める科目	授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
日本国憲法	日本国憲法			2単位
体育	健康科学とスポーツⅠ			2単位
	健康科学とスポーツⅡ			
外国語コミュニケーション (※3)				2単位
数理、データ活用及び人工知 能に関する科目又は情報機器 の操作(※3)				2単位
<b>合計</b>				

(※3) 授業科目は各自記入すること。

## (4)各種条件 (各種条件を確認し、満たしたものは「確認」欄に○印を記入すること)

	内容	確認
内諾	① 「教育の基礎的理解に関する科目等(各教科の指導法を含む)」から12単位以上を修得していること。(「教育原論」「教育と社会」「教育心理学」を含む)	
	② 「66条の6に定める科目」から4単位以上を修得していること。	
	③ 各種検定試験に合格していること。⇒合格証コピーの提出 【合格年月: 年 月】	
教育実習	① 教育実習校から受入れの内諾を書面にて得ていること。	
	② 1・2年次相当の「教育の基礎的理解に関する科目等」の必修科目すべて及び3年次相当の「教育実習指導Ⅰ」を修得していること。中学校実習の場合は「道徳教育論」も含む。	
	③ 3年次相当の「教育の基礎的理解に関する科目等」の必修科目「特別支援教育論」「総合的な学習の時間の指導論」「教育相談」のうち、2科目以上を修得していること。	
	④ 「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」の「教科教育法」は免許教科に即して4単位を修得していること。(※4)(※5)	
	⑤ 1・2年次相当の「教科に関する専門的事項」(※5)の必修科目をすべて修得し、かつ「教科に関する専門的事項」(※5)の修得単位数が24単位以上であること。	
	⑥ 「66条の6に定める科目」すべてを修得していること。	
	⑦ 卒業研究着手の条件が定められている学部・学科は当該要件を満たしていること。	

(※4) 中学校実習の場合は8単位を修得していることが望ましい。

(※5) 複数教科の免許取得を希望している場合の「教科教育法」及び「教科に関する専門的事項」は、原則として「教育実習を行う教科」を指すものとする。

## 1-2. 理学部 理学科

## (1)「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校・高等学校 数学

施行規則に規定される 科目区分	授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に関する 専門的事項	代数学	集合と論理		4単位以上
		○ 線形代数Ⅲ(標準形)		
		○ 代数学Ⅰ		
		代数学Ⅱ		
		代数学Ⅲ		
		代数学続論		
	幾何学	○ 線形代数Ⅱ(線形空間)		4単位以上
		○ 幾何学Ⅰ		
		幾何学Ⅱ		
		微分方程式論Ⅱ		
	解析学	○ 解析Ⅰ		4単位以上
		○ 解析Ⅱ		
		解析Ⅲ		
		微分方程式論Ⅰ		
		複素関数論Ⅰ		
		複素関数論Ⅱ		
		関数解析学		
	「確率論、統計学」	○ 確率論Ⅰ		4単位以上
		確率論Ⅱ		
		○ 数理統計学		
		確率過程論		
		数理統計学続論		
		応用数理		
	コンピュータ	情報処理入門Ⅰ		2単位以上
		○ 計算機システム基礎		
		数値解析		
	各教科の指導法(情報通信 技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(数学)		8単位
○ 教科教育法Ⅱ(数学)				
○ 教科教育法Ⅲ(数学)				
○ 教科教育法Ⅳ(数学)				
単位数小計		2023年度		
		2024年度		
		2025年度		
		2026年度(前)		
		2026年度(後)		
合計				

注) 1 授業科目の○印は必修科目を表す。

2 必修科目のほか、選択科目から2単位以上を修得すること。



## (2)「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校 理科-1/2

施行規則に規定される 科目区分	授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位	
教科に関する 専門的事項	物理学	○ 物理学概論Ⅰ			4単位以上
		○ 物理学概論Ⅱ			
		力学Ⅰ			
		電磁気学Ⅰ			
		量子力学Ⅰ			
		熱・統計力学Ⅰ			
	物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	△ 物理学実験Ⅰ			1単位以上
		△ 物理学基礎実験			
	化学	○ 化学概論Ⅰ			4単位以上
		○ 化学概論Ⅱ			
		物理化学Ⅰ			
		無機化学Ⅰ			
		分析化学Ⅰ			
		有機化学Ⅰ			
	化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○ 化学基礎実験Ⅰ			1単位
	生物学	○ 生物学概論Ⅰ			4単位以上
		○ 生物学概論Ⅱ			
		基礎遺伝学			
		基礎植物学			
		基礎動物学			
基礎進化生物学					
生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	△ 生物学実験Ⅰ			1単位以上	
	△ 生物学基礎実験				
地学	○ 地球科学概論Ⅰ			4単位以上	
	○ 地球科学概論Ⅱ				
	地球惑星科学				
	気象学				
	古生物学				
	固体地球科学				
地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○ 地学科学基礎実験			1単位	

次のページに続く

## (2)「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校 理科-2/2

施行規則に規定される 科目区分	授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(理科)			8単位
	○ 教科教育法Ⅱ(理科)			
	○ 教科教育法Ⅲ(理科)			
	○ 教科教育法Ⅳ(理科)			
単位数小計		2023年度		
		2024年度		
		2025年度		
		2026年度(前)		
		2026年度(後)		
<b>合計</b>				

注) 1 授業科目の○印は必修科目を表す。

2 授業科目の△印は選択必修科目を表す。「物理学実験Ⅰ」又は「物理学基礎実験」のいずれか1科目、  
加えて「生物学実験Ⅰ」又は「生物学基礎実験」のいずれか1科目を修得すること。

## (3)「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 理科-1/2

施行規則に規定される 科目区分	授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に関する 専門的事項	物理学	○ 物理学概論Ⅰ		4単位以上
		○ 物理学概論Ⅱ		
		力学Ⅰ		
		電磁気学Ⅰ		
		量子力学Ⅰ		
		熱・統計力学Ⅰ		
	化学	○ 化学概論Ⅰ		4単位以上
		○ 化学概論Ⅱ		
		物理化学Ⅰ		
		無機化学Ⅰ		
		分析化学Ⅰ		
		有機化学Ⅰ		
	生物学	○ 生物学概論Ⅰ		4単位以上
		○ 生物学概論Ⅱ		
		基礎遺伝学		
		基礎植物学		
		基礎動物学		
		基礎進化生物学		
	地学	○ 地球科学概論Ⅰ		4単位以上
		○ 地球科学概論Ⅱ		
		地球惑星科学		
		気象学		
		古生物学		
		固体地球科学		

次のページに続く

## (3)「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 理科-2/2

施行規則に規定される 科目区分	授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
専科に 関する 事項 「物理学実験(コンピュータ 活用を含む。)、 化学実験(コンピュータ活用 を含む。)、 生物学実験(コンピュータ活 用を含む。)、 地学実験(コンピュータ活用 を含む。)」	△ 物理学実験 I			1単位以上
	△ 物理学基礎実験			
	△ 化学基礎実験 I			
	△ 生物学実験 I			
	△ 生物学基礎実験			
	△ 地球科学基礎実験			
各教科の指導法(情報通信 技術の活用を含む。)	○ 教科教育法 I (理科)			8単位
	○ 教科教育法 II (理科)			
	○ 教科教育法 III (理科)			
	○ 教科教育法 IV (理科)			
単位数小計		2023年度		
		2024年度		
		2025年度		
		2026年度(前)		
		2026年度(後)		
<b>合計</b>				

注) 1 授業科目の○印は必修科目を表す。

2 授業科目の△印は選択必修科目を表す。いずれか1科目を修得すること。

## 1-3. 工学部 応用物理学科

## (1)「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校 理科

施行規則に規定される 科目区分		授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に 関する 専門的 事項	物理学	○ 力学Ⅰ			10単位以上
		○ 力学Ⅱ			
		○ 電磁気学Ⅰ			
		○ 電磁気学Ⅱ			
		○ 熱力学			
		振動・波動			
		光学計測			
	材料物性学				
	物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○ 物理学実験A			2単位
	化学	○ 化学基礎A			2単位以上
		ナノ物質科学			
	化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○ 総合化学実験			1単位
	生物学	○ 生物学概論A			2単位
	生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○ 総合生物学実験			1単位
地学	○◆ 地学Ⅰ			4単位以上	
	○◆ 地学Ⅱ				
	宇宙科学				
	宇宙物理学				
	宇宙環境工学				
	観測天文学				
地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○ 地学実験			1単位	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(理科)			8単位	
	○ 教科教育法Ⅱ(理科)				
	○ 教科教育法Ⅲ(理科)				
	○ 教科教育法Ⅳ(理科)				
単位数小計			2023年度		
			2024年度		
			2025年度		
			2026年度(前)		
			2026年度(後)		
<b>合計</b>					

注) 1 授業科目の○印は必修科目を表す。

2 授業科目◆印は化学生命学部共通科目を表す。

3 必修科目のほか、選択科目から4単位以上を修得すること。

## (2)「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 理科

施行規則に規定される科目区分		授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に関する専門的事項	物理学	○ 力学Ⅰ			10単位以上
		○ 力学Ⅱ			
		○ 電磁気学Ⅰ			
		○ 電磁気学Ⅱ			
		○ 熱力学			
		振動・波動			
		光学計測			
		材料物性学			
	化学	○ 化学基礎A			2単位以上
		ナノ物質科学			
	生物学	○ 生物学概論A			2単位
	地学	○◆ 地学Ⅰ			4単位以上
		○◆ 地学Ⅱ			
		宇宙科学			
		宇宙物理学			
		宇宙環境工学			
		観測天文学			
	「物理学実験(コンピュータ活用を含む。)、 化学実験(コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験(コンピュータ活用を含む。)、 地学実験(コンピュータ活用を含む。)」	○ 物理学実験A			2単位以上
		総合化学実験			
		総合生物学実験			
地学実験					
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(理科)			8単位	
	○ 教科教育法Ⅱ(理科)				
	○ 教科教育法Ⅲ(理科)				
	○ 教科教育法Ⅳ(理科)				
単位数小計			2023年度		
			2024年度		
			2025年度		
			2026年度(前)		
			2026年度(後)		
合計					

注) 1 授業科目の○印は必修科目を表す。

2 授業科目の◆印は化学生命学部共通科目を表す。

## 1-4. 化学生命学部 応用化学科

## (1)「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校 理科

施行規則に規定される科目区分		授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に関する専門的事項	物理学	○◆ 物理学概論			2単位以上
		物理化学Ⅰ			
		物理化学Ⅱ			
	物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○◆ 総合物理学実験			1単位
	化学	○ 化学概論			12単位以上
		有機化学Ⅰ			
		有機化学Ⅱ			
		無機化学Ⅰ			
		物理化学演習			
		無機化学Ⅱ			
		無機化学演習			
		触媒化学			
		配位化学			
	有機化学演習				
化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○ 応用化学実験			4単位	
生物学	○ 基礎生物学概論			2単位	
生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○ 基礎生物学実験			2単位	
地学	○◆ 地学Ⅰ			4単位	
	○◆ 地学Ⅱ				
地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○■ 地学実験			1単位	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(理科)			8単位	
	○ 教科教育法Ⅱ(理科)				
	○ 教科教育法Ⅲ(理科)				
	○ 教科教育法Ⅳ(理科)				
単位数小計			2023年度		
			2024年度		
			2025年度		
			2026年度(前)		
			2026年度(後)		
合計					

注) 1 授業科目の○印は必修科目を表す。

2 授業科目の◆印は化学生命学部共通科目を表す。

3 授業科目の■印は工学部応用物理学科開講科目を表す。

## (2)「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 理科

施行規則に規定される科目区分	授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位	
教科に関する専門的事項	物理学	○◆ 物理学概論			2単位以上
		物理化学Ⅰ			
		物理化学Ⅱ			
	化学	○ 化学概論			12単位以上
		有機化学Ⅰ			
		有機化学Ⅱ			
		無機化学Ⅰ			
		物理化学演習			
		無機化学Ⅱ			
		無機化学演習			
		触媒化学			
		配位化学			
		有機化学演習			
	生物学	○ 基礎生物学概論			2単位
	地学	○◆ 地学Ⅰ			4単位
		○◆ 地学Ⅱ			
	「物理学実験(コンピュータ活用を含む。)、 化学実験(コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験(コンピュータ活用を含む。)、 地学実験(コンピュータ活用を含む。)」	◆ 総合物理学実験			4単位以上
		○ 応用化学実験			
		基礎生物学実験			
■ 地学実験					
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(理科)			8単位	
	○ 教科教育法Ⅱ(理科)				
	○ 教科教育法Ⅲ(理科)				
	○ 教科教育法Ⅳ(理科)				
単位数小計		2023年度			
		2024年度			
		2025年度			
		2026年度(前)			
		2026年度(後)			
<b>合計</b>					

注) 1 授業科目の○印は必修科目を表す。

2 授業科目の◆印は化学生命学部共通科目を表す。

3 授業科目の■印は工学部応用物理学科開講科目を表す。



## 1-5. 化学生命学部 生命機能学科

## (1)「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校 理科

施行規則に規定される 科目区分	授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に関する 専門的 事項	物理学	○◆ 物理学概論		2単位
	物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○◆ 総合物理学実験		1単位
	化学	○ 基礎化学概論		2単位以上
		生物有機化学		
		有機医薬工業		
	化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○ 基礎化学実験		2単位
	生物学	遺伝学		12単位以上
		○ 生物学概論		
		生化学Ⅰ		
		細胞生物学		
		生化学Ⅱ		
		分子生物学		
		生化学演習		
		タンパク質工学		
植物生理学				
生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○ 生命機能学実験		4単位	
地学	○◆ 地学Ⅰ		4単位	
	○◆ 地学Ⅱ			
地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	○■ 地学実験		1単位	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(理科)		8単位	
	○ 教科教育法Ⅱ(理科)			
	○ 教科教育法Ⅲ(理科)			
	○ 教科教育法Ⅳ(理科)			
単位数小計		2023年度		
		2024年度		
		2025年度		
		2026年度(前)		
		2026年度(後)		
<b>合計</b>				

注) 1 授業科目の○印は必修科目を表す。

2 授業科目の◆印は化学生命学部共通科目を表す。

3 授業科目の■印は工学部応用物理学科開講科目を表す。

## (2)「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 理科

施行規則に規定される科目区分		授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に関する専門的事項	物理学	○◆ 物理学概論			2単位
	化学	○ 基礎化学概論			2単位以上
		生物有機化学			
		有機医薬工業			
	生物学	遺伝学			12単位以上
		○ 生物学概論			
		生化学Ⅰ			
		細胞生物学			
		生化学Ⅱ			
		分子生物学			
		生化学演習			
		タンパク質工学			
	地学	○◆ 地学Ⅰ			4単位
		○◆ 地学Ⅱ			
「物理学実験(コンピュータ活用を含む。)、 化学実験(コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験(コンピュータ活用を含む。)、 地学実験(コンピュータ活用を含む。)」	◆ 総合物理学実験			4単位以上	
	基礎化学実験				
	○ 生命機能学実験				
	■ 地学実験				
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(理科)			8単位	
	○ 教科教育法Ⅱ(理科)				
	○ 教科教育法Ⅲ(理科)				
	○ 教科教育法Ⅳ(理科)				
単位数小計			2023年度		
			2024年度		
			2025年度		
			2026年度(前)		
			2026年度(後)		
合計					

注) 1 授業科目の○印は必修科目を表す。

2 授業科目の◆印は化学生命学部共通科目を表す。

3 授業科目の■印は工学部応用物理学科開講科目を表す。

## 1-6. 情報学部 計算機科学科

## (1)「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校・高等学校 数学

施行規則に規定される科目区分		授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に関する専門的事項	代数学	離散数学Ⅰ			2単位以上
		離散数学Ⅰ 演習			
		離散数学Ⅱ			
		○ 線形代数Ⅰ(行列)			
	幾何学	○ 線形代数Ⅱ(線形空間)			4単位
		○ 幾何学Ⅰ			
	解析学	○ 解析Ⅰ			4単位
		○ 解析Ⅱ			
	「確率論、統計学」	○ 確率統計学			2単位
	コンピュータ	○ 計算幾何学概論			4単位以上
		○ 計算機システム基礎			
		情報科学リテラシー			
情報セキュリティ					
人工知能Ⅰ					
オートマトン理論					
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(数学)			8単位	
	○ 教科教育法Ⅱ(数学)				
	○ 教科教育法Ⅲ(数学)				
	○ 教科教育法Ⅳ(数学)				
単位数小計			2023年度		
			2024年度		
			2025年度		
			2026年度(前)		
			2026年度(後)		
<b>合計</b>					

注) 1 授業科目の○印は必修科目を表す。

2 中学校免許を取得する場合は、必修科目のほか、選択科目から4単位以上を修得すること。

## (2)「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 情報

施行規則に規定される科目区分		授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に関する専門的事項	情報社会・情報倫理	○ 情報基盤と情報倫理			2単位
	コンピュータ・情報処理 (実習を含む。)	アルゴリズム論			10単位以上
		○ プログラミングA			
		○ プログラミングA演習			
		○ プログラミングB			
		計算機科学実験			
		計算機アーキテクチャ			
	情報システム (実習を含む。)	データベースシステム			4単位以上
		○ 情報システム論			
		○ 情報検索			
	情報通信ネットワーク (実習を含む。)	○ コンピュータネットワーク			2単位
	マルチメディア表現・マルチメディア技術(実習を含む。)	○ 画像情報処理			2単位以上
		コンピュータグラフィックス			
	情報と職業	○ 情報職業論			2単位
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(情報)			4単位
○ 教科教育法Ⅱ(情報)					
単位数小計			2023年度		
			2024年度		
			2025年度		
			2026年度(前)		
			2026年度(後)		
<b>合計</b>					

注) 授業科目の○印は必修科目を表す。

## 1-7. 情報学部 システム数理学科

## (1)「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校・高等学校 数学

施行規則に規定される科目区分		授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に関する専門的事項	代数学	○ 線形代数Ⅰ(行列)			6単位以上
		○ 離散数学			
		○ 離散数学演習			
		情報代数学			
	幾何学	○ 線形代数Ⅱ(線形空間)			2単位以上
		位相幾何学			
	解析学	○ 解析Ⅰ			6単位以上
		○ 解析Ⅱ			
		○ 解析Ⅲ			
		複素解析学			
	「確率論、統計学」	○ 確率統計学Ⅰ			4単位以上
		○ 確率統計学Ⅱ			
		ベイズ理論			
		多変量解析			
	コンピュータ	○ 計算機概論Ⅰ			2単位以上
プログラミング技法Ⅰ 演習					
アルゴリズムとデータ構造					
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(数学)			8単位	
	○ 教科教育法Ⅱ(数学)				
	○ 教科教育法Ⅲ(数学)				
	○ 教科教育法Ⅳ(数学)				
単位数小計			2023年度		
			2024年度		
			2025年度		
			2026年度(前)		
			2026年度(後)		
合計					

注) 授業科目の○印は必修科目を表す。

## (2)「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校 情報

施行規則に規定される 科目区分	授業科目名	修得年度 (西暦)	修得単位	必要単位
教科に関する 専門的 事項	情報社会・情報倫理	○ 技術者倫理		6単位以上
		○ 知的財産権		
		○ 情報セキュリティ		
		○ 情報と倫理		
	コンピュータ・情報処理 (実習を含む。)	○ 計算機概論Ⅰ		8単位以上
		○ プログラミング技法Ⅰ 演習		
		○ アルゴリズムとデータ構造		
		○ オートマトンとコンパイラ		
		○ 数値解析		
	情報システム (実習を含む。)	○ 計算機概論Ⅱ		4単位以上
		○ プログラミング技法Ⅱ 演習		
		○ 情報理論		
		○ システム工学		
	情報通信ネットワーク (実習を含む。)	○ グラフ理論		4単位
		○ 計算機概論Ⅲ		
	マルチメディア表現・マルチ メディア技術(実習を含む。)	○ マルチメディア		2単位以上
○ シミュレーション技法				
情報と職業	○ 情報と職業		2単位	
各教科の指導法(情報通信 技術の活用を含む。)	○ 教科教育法Ⅰ(情報)		4単位	
	○ 教科教育法Ⅱ(情報)			
単位数小計		2023年度		
		2024年度		
		2025年度		
		2026年度(前)		
		2026年度(後)		
合計				

注) 授業科目の○印は必修科目を表す。

## 1-8. 全修得単位数確認表

4年次後学期に、これまで修得した全ての単位数を記載してください。  
(4年次後学期の修得単位数を含む)

免許種類	中学校		高等学校		
	数学	理科	数学	理科	情報
「教育の基礎的理解に関する科目等」					
「大学が独自に設定する科目」					
「教科及び教科の指導法に関する科目」					
合計	/59	/59	/59	/59	/59

上の表にある「教育の基礎的理解に関する科目等」、「大学が独自に設定する科目」、「教科及び教科の指導法に関する科目」を合わせて合計59単位以上の修得が必要です。

免許種類	中学校		高等学校		
	数学	理科	数学	理科	情報
「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」	/8	/8	/8	/8	/8

「66条の6に定める科目」は中学校・高等学校に限らず、教員免許を取得するために4科目8単位以上の修得が必要です。

## 2. 自己評価票



学籍番号

氏名

## 自己評価票

(1回目：1年次の学修について)

教員免許取得希望教科		
<p>(1) 教員になるために必要な力がどの程度向上したと自己評価しますか。          (以下から1つ選び番号を○で囲むこと。)</p> <p>1 非常に向上した    2 向上した    3 あまり向上しなかった    4 向上しなかった</p>		
<p>(2) (1) の自己評価はどのような内容ですか。1年間でふりかえり、本冊子の説明(1ページ「履修カルテ作成について」)を参照して題名をつけ、具体的に記述しなさい。</p>		
<p>題名：</p>		
<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>		
備考欄(教員用)	<p>確認印</p>	

学籍番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

自己評価票

(2回目：2年次の学修について)

教員免許取得希望教科		
<p>(1) 教員になるために必要な力がどの程度向上したと自己評価しますか。          (以下から1つ選び番号を○で囲むこと。)</p> <p>1 非常に向上した    2 向上した    3 あまり向上しなかった    4 向上しなかった</p>		
<p>(2) (1) の自己評価はどのような内容ですか。1年間をふりかえり、本冊子の説明(1ページ「履修カルテ作成について」)を参照して題名をつけ、具体的に記述しなさい。</p>		
<p>題名：</p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
<p> </p>		
備考欄 (教員用)		確認印



学籍番号

氏名

## 自 己 評 価 票

(4回目:教育実習について)

教員免許取得予定教科	
<p>(1) 教育実習を経て、教員になるために必要な力がどの程度向上したと自己評価しますか。          (以下から1つ選び番号を○で囲むこと。)</p> <p>1 非常に向上した 2 向上した 3 あまり向上しなかった 4 向上しなかった</p>	
<p>(2) (1)の自己評価はどのような内容ですか。教育実習をふりかえり、本冊子の説明(1ページ「履修カルテ作成について」)を参照して題名をつけ、具体的に記述下さい。</p>	
<p>題名:</p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
備考欄 (教員用)	確認印

## 教職課程 履修カルテ

2023年4月 発行

編集・発行 神奈川大学教職課程  
〒221-8686  
横浜市神奈川区六角橋 3-27-1  
電話 (045)481-5661(代)



大 学	学 部	学 科	組	番
大学院	研究科	専攻 M/D		番
科目等履修生				
氏 名				